

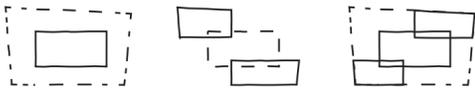
営みの多重奏

私たちの生活はいつも 人と交わり 重なり合いながら成り立っています 離れていてもできることが増えている時代だからこそ 人との交わりかたを改めて考える必要があるように思います

家の中においても あらゆる営みが部分的に または包括的に重なり合っています

社会情勢やIT 化も相まって 家が担う役割が変化し続ける昨今 することに合わせて部屋を移動するのではなく ルーズにずるずると あれをしながらこれでもできる そんなラフな多様さが求められている気がします

そして幾重にも重なる営みは決して不協和音を奏でることなく その重なり部分にこそ 生活の新たな発見や面白さがあるはず



広場のようなリビング

家の中心に広場のように機能の無い 余白としてのリビングをつくります
広場のようなリビングと それをとりまく環境が重なり 混ざりあいます

